

神戸市と札幌市との 行財政改革に向けた情報共有に関する覚書

神戸市と札幌市は、相互に有益な協力関係を強化し、最少の経費で最大の効果を挙げると
いう地方自治の基本原則を体现するため、両市の行財政改革に向けた情報共有について次の
とおり覚書を締結する。

- 1 双方は、相互に類似する行政事務について業務の見える化を進め、業務改善に向けた課
題を抽出し共有を図る。
- 2 双方は、抽出された課題を解決するため、職場環境の整備や ICT の活用など、多様な解
決手法を実践し、その結果を共有する。
- 3 双方は、蓄積された業務改善の実践結果を共有し、相互の行政事務の効率化及び生産性
の向上へとつなげる。

本覚書は締結した日から効力を生じる。

本覚書は、正本一式2通を作成し、双方署名の上、各自1通を保有する。

令和元年（2019年）5月22日

神戸市長

久元 喜造

久元 喜造

札幌市長

秋元 克広

秋元 克広